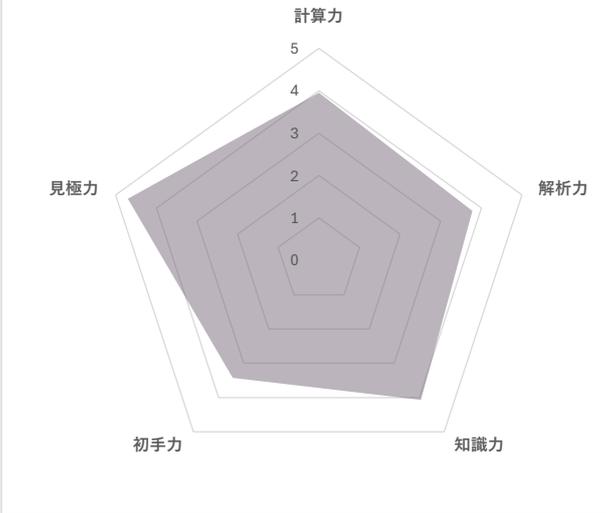


総合分析

試験区分	II期
------	-----

制限時間	70分 (2科140分)	大問数	全4問
------	--------------	-----	-----

合格に要する能力 (5段階)



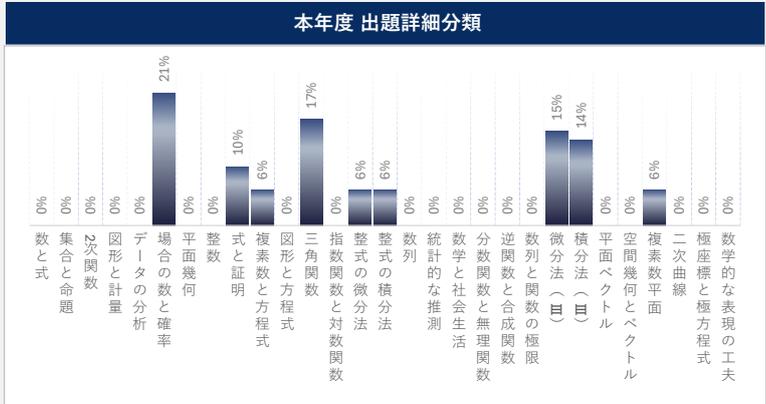
合格に要する能力 (5段階)		
計算力	3.8	高度な計算をやり遂げる力
解析力	3.6	問題文を正しく読み取る力
知識力	3.9	解くことに必要な知識の量
初手力	3.2	初手の難しさ
見極力	4.5	解きやすい問題を選択する力

特記事項	特になし
------	------

出題分野	
数学 I	0%
数学 A	21%
数学 II	44%
数学 B	0%
数学 III	29%
数学 C	6%

本年度 解答形式	
答えのみ記述	100%

本年度出題テーマ一覧	
第1問	3次方程式・3次関数
第2問	三角関数
第3問	曲線と直線で囲まれた面積
第4問	確率の最大最小



特殊問題の有無	記述なし	証明なし
	統計なし	数IIIあり
		長文なし

総合評価

難度	3.8	最難を5とする問題自体の難度	やや難しい	一次合格に必要な正答率 (予想)	68%
分量	90分	完答に要する時間 (制限時間は70分)	多い	高い正答率を要する	

入試の特徴と対策	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 使う知識は難しくないが、計算量が多い。面倒でも常に自力で求値しよう。 ▶ 入試問題としてありふれた題材が多い。単純に演習量で十分に対策できる。
入試から見る大学が求める学生像	<p>比較的標準的な問題が多いものの、計算量は多く時間内にすべてを解くことは難しいだろう。しっかりとした学力があるとともに、どの問題を解くかの選択力に長けた学生を求めていると考えられる。</p>